

《タブレット活用部》

- ・授業内での活用オリエンテーションの実施(授業公開等)
- ・終礼でのミニ研修の実施
- ・学年到達目標の設定と取りまとめ
- ・すきま時間の活用(読書・タイピング・資料作成・タブレットドリルなど)
- ・タブレット活用法の研究と研修(主に話し合い、授業での活用法)
- ・算数週間の実施(タブレットドリルなどの活用)
- ・家庭学習マスター週間(学習貯金)の実施(タブレットで集計、振り返り)
- ・タブレット活用の約束の提案と配布
- ・タブレット活用に向けて必要な教材等の作成

ロイノート										その他のアプリ		基本操作	
項目	内容	活用	活用	活用	活用	活用	活用	活用	活用	項目	内容	項目	内容
1
2
3
4
5
6
7
8
9
10

↑ 学年到達目標

「ロイノート」アプリ
活用に向けた研修 →



<成果> タブレットを「文具」として、目的に応じて活用できる児童が増えた。

<課題> 児童自らがタブレットドリル等を選択的に用い、自分のペースで学習を進める力をさらに育てていく。

《特別活動部》

- ・学校行事・委員会・クラブ活動の提案と実施
- ・こうたり集会の年間実施計画の作成、提案、実施
- ・ファミリー清掃の提案と実施
- ・三大行事の時期の確認と提案、実施
- ・「運動会を通して目指したいクラス」の振り返りを行う校内研の実施

<特別活動部のおもな取組 ★三大行事>

<1学期> 1年生を迎える会 ★遊び大会

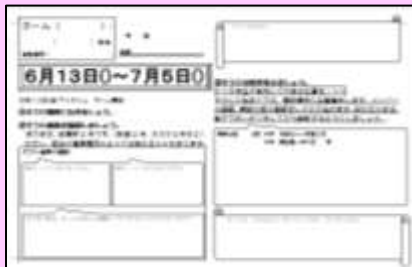
<2学期> ★運動会

<3学期> ファミリー大縄 ★6年生を送る会

<年間> ファミリー活動 ファミリー清掃 クラブ活動(異年齢) 委員会活動(異年齢) 全校集会「こうたり集会」

《道徳部》

- ・三大行事における道徳的視点の提案、確認
- ・学級活動年間計画の集約
- ・道徳掲示板の提案
- ・道徳ノートや掲示物(挿絵)の確認と管理
- ・所見内容の検討と提案
- ・特別活動と道徳の時間の関連を図る授業スタイル(導入、終末等)の交流(校内研)



↑ ファミリー清掃振り返り用紙



↑ クラブ活動設立願い



↑ 遊び大会コーナー計画書



↑ 全校集会についての共通確認

<成果> 異年齢集団による活動を通して、教え合いや学び合いができた。コロナ禍でできる形を探りながら特別活動を実施できた。

<課題> 児童主体の活動の場をさらに広げていく。

研究の成果

○自分や学級の課題に目を向け、「もっとこうなりたい」「次は、みんなでこんなことをしてみたい」という思いをもつ姿が見られるようになった。<振り返り>

○自分の思いだけでなく、他者の思いもくみ取った児童の発言が、学年が上がるにつれて増えている。

(児童が話す言葉の主語が「私は」から「みんなは」、「私たちは」に) <発言>

○なぜ話し合うのかを問う中で、話し合うことよき気付き、自分の考えが深まったり広がったりするという実感を得られた児童が多くいる。<振り返り・アンケート>

○どんな話し合いをすれば課題が解決できるのか、話し合いの進め方やグループの構成、役割分担、よりよい整理の仕方などを進んで考えようとする児童が増えてきた。<行動観察・振り返り>

今後の方向性

★話し合いたい、話し合いに参加したいという気持ちがありながら、発言に自信がもてない児童が安心して話し合いに参加できる集団を育てていく。

★児童に「与える」から「任せる」へと教師の意識を改め、児童自らが学ぼうとする意欲をもち、よりよいものを見つける力を育てていく。



研究だより「櫓を漕ぐ」～神足小ホームページに掲載しています～

神足小学校が目指す児童像(至誠・進取・敬愛)に向け、どのような取組を行っているのか、「研究だより」を通してお伝えしています。児童・教師・保護者・地域の方が「心と力を合わせて一緒に櫓を漕ぐ」ことができるようにとの願いを込めています。